

## 『北阪昌人のラジオドラマ脚本入門セミナー』 レジューメ

### 9, 地方を舞台にしたドラマについて～コンクールで入賞するために

(テキスト P 1 4 4～P 1 6 7)

物語の場所、舞台の設定の仕方

現地に足を運べる場合は、音を聴く。音は映像を連れてくる。

テーマに最もふさわしい場所を、ひとつ、決める。

水の音がする場所がいいのか、薔薇の香りがする場所がいいのか、など

物語全体を通した空気感で選ぶ。

五感のうち、どれでいくかも、重要。匂い？色？音？

それが、タイトルにつながり、舞台を導く。

登場人物の名前、方言、何を食べ、どんな小学校に通うか、日常を

調べ、そこに生きるひとたちの鼓動に耳を傾ける。

なるべく、自分にとってなじみのある場所、思い入れできそうな風景を

選択すること。

ネットだけの情報に頼らず、現地の公共機関に電話取材をすとか、

友人知人のネットワークを使うなど、なるべく生の声を集めるということ。

課題5：10分間のラジオドラマ、書いてみよう！